

現場確認試験表示器 DG-1

取扱説明書(簡易版)

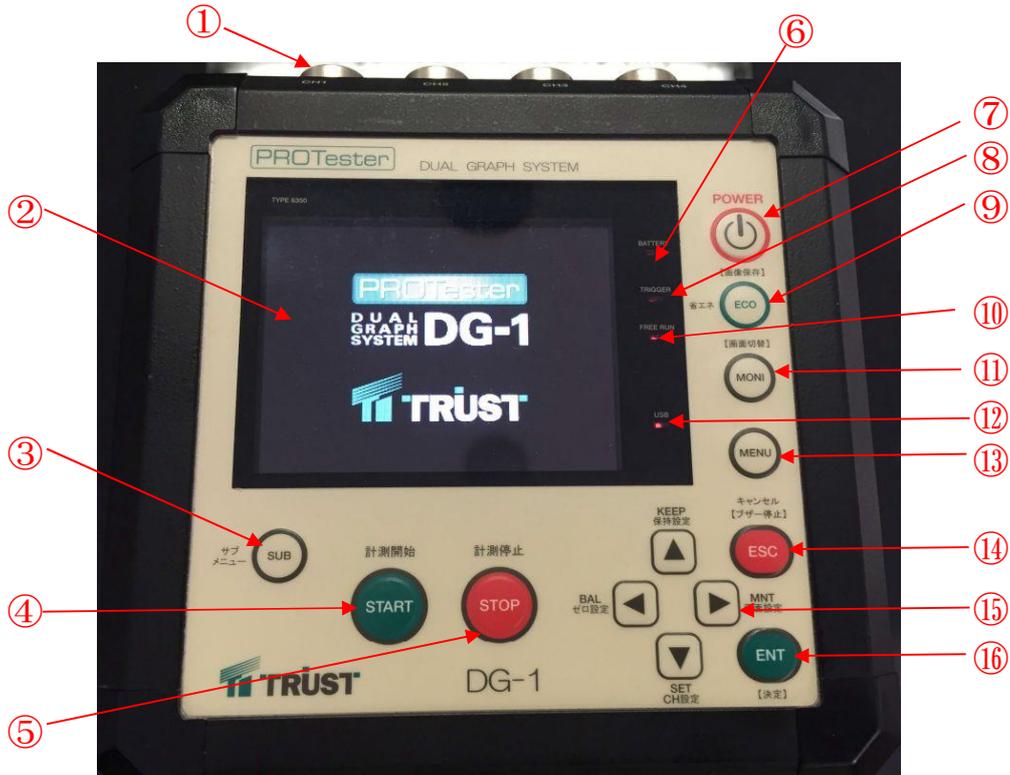


株式会社 トラスト

目 次

1. 各部名称 P-2
2. 使用手順（荷重値測定） P-3~6
3. 使用手順（荷重値+変位測定） P-7
4. メモリーカードにデータをリアルタイム保存する場合 P-8

1. 各部名称



- | | |
|--------------|----------------------------------------------------|
| ① 入力コネクタ | ブリッジボックスやひずみゲージ式センサを接続します。 |
| ② カラーLCD | 測定値のモニタや各種設定を表示します。 |
| ③ SUB キー | バランスやモニタの設定などのサブメニューを表示します。 |
| ④ START キー | 波形記録を開始します。(モニタ表示で可能) |
| ⑤ STOP キー | 波形記録を停止します。 |
| ⑥ BATTERY 表示 | 電池残量を表示します。
(電池残量の低下に伴い、点灯から点滅に変わり、点滅間隔が早くなります) |
| ⑦ POWER キー | 電源スイッチです。2秒以上の長押しで電源投入します。 |
| ⑧ TRIGGER 表示 | トリガ測定中に点灯します。 |
| ⑨ ECO キー | 低消費モード(カラーLCDの明るさ)を切り替えます。 |
| ⑩ FREERUN 表示 | フリーラン測定中に点灯します。 |
| ⑪ MONI キー | モニタ表示に切り替えます。 |
| ⑫ USB 表示 | 保守点検用です。 |
| ⑬ MENU キー | メニュー表示に切り替えます。 |
| ⑭ ESC キー | 設定の取り消し、各メニューからの戻る際に使用します。 |
| ⑮ カーソルキー | カーソルを移動し、設定値の選択に使用します。 |
| ⑯ ENT キー | 設定値の確定等に使用します。 |

2. 使用手順（荷重値測定）



- ① POWERボタンを長押ししてください。

左写真の画面が表示されます。

カーソルボタン→↑で荷重値の項目を選択し、ENTボタンを押してください。

カーソル
ボタン

- ② 設定の項目にカーソルをあわせ、ENTボタンを押してください。

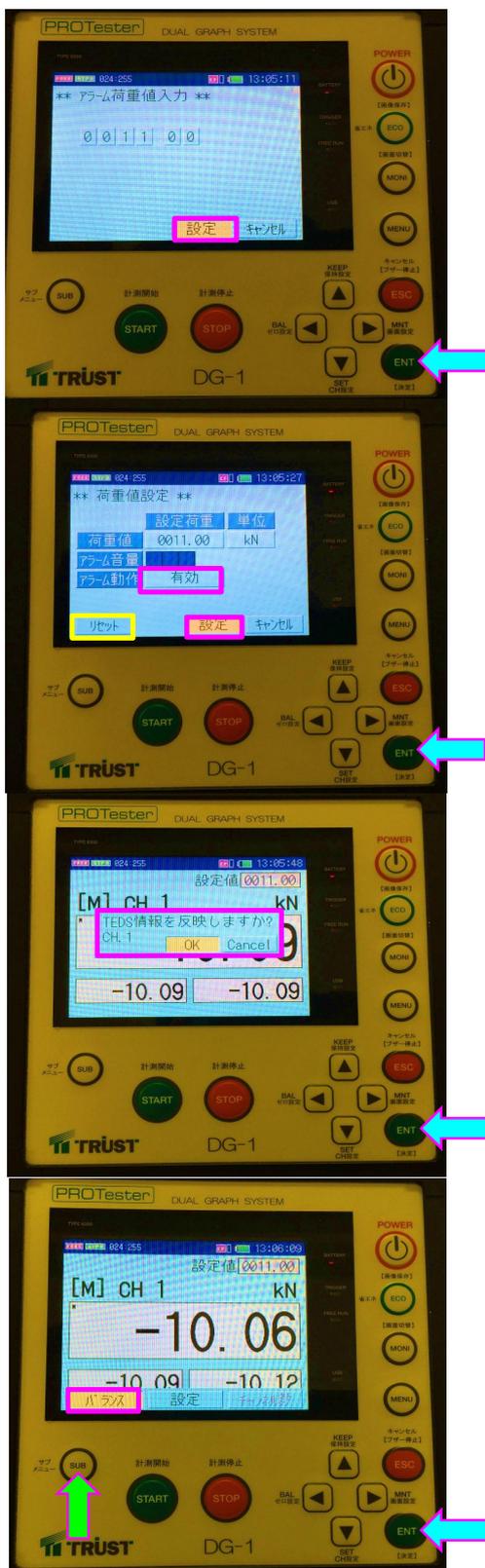
※バランス・設定の項目が表示されない場合、SUBボタンを押すと、項目が表示されます。

- ③ 荷重値設定画面に移ります。

荷重値の数字の項目にカーソルをあわせ、ENTボタンを押してください。

- ④ アラーム荷重値入力画面に移ります。

設定したい荷重値をカーソルボタン→↑で入力してください。



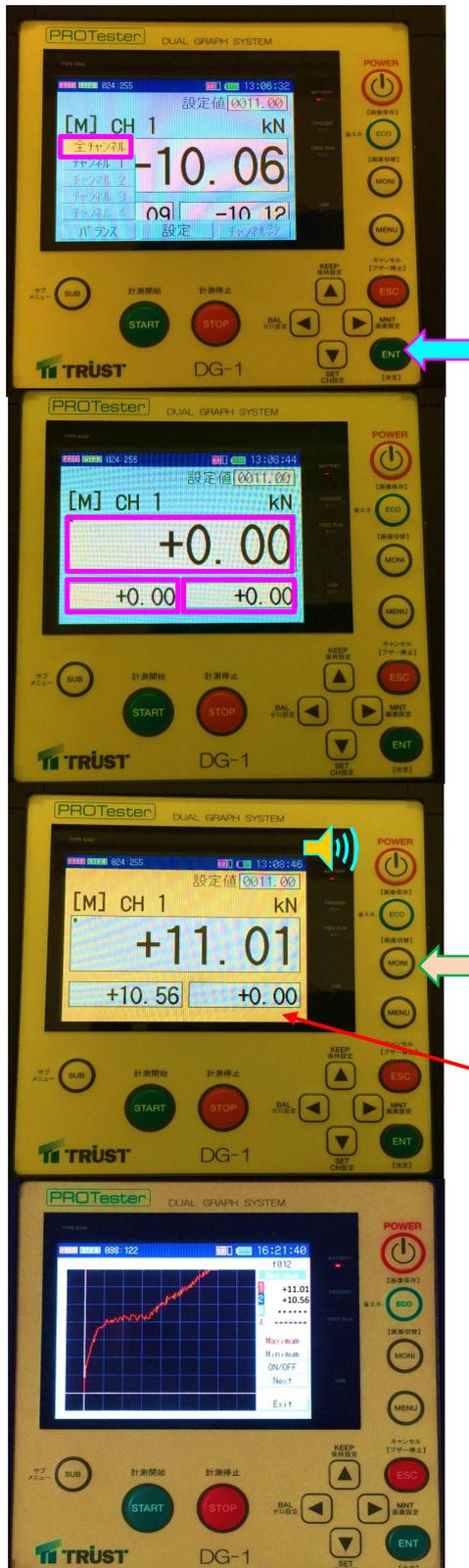
⑤ 荷重値を入力したら、**設定**の項目にカーソルをあわせ、ENTボタンを押してください。

⑥ アラーム動作でENTボタンを押し**有効**を選択して、ENTボタンを押してください。
問題がなければ、**設定**の項目にあわせ、ENTボタンを押してください。
※リセットの項目でENTを押すと荷重が消去され、荷重値が-----になります。

⑦ 【TEDS情報を反映しますか?】と表示が出たら、OKにあわせ、ENTボタンを押してください。
TEDS<Transducer Electronic Data Sheet> 計測用センサに組込まれた、センサ固有の情報をかき出すフォーマットの総称です。

⑧ SUBボタンを押し、**バランス**の項目にカーソルをあわせ、ENTボタンを押してください。

⚠ 途中、ボタン操作で間違っって押ししまった等あれば、**ESC**キーを押すとキャンセルになります。



⑨ 全チャンネルの項目にカーソルをあわせ、

ENTボタンを押してください。

1チャンネルのみ使用の場合は、チャンネル1を選択して頂いてもかまいません。



← (例) 1ch使用写真

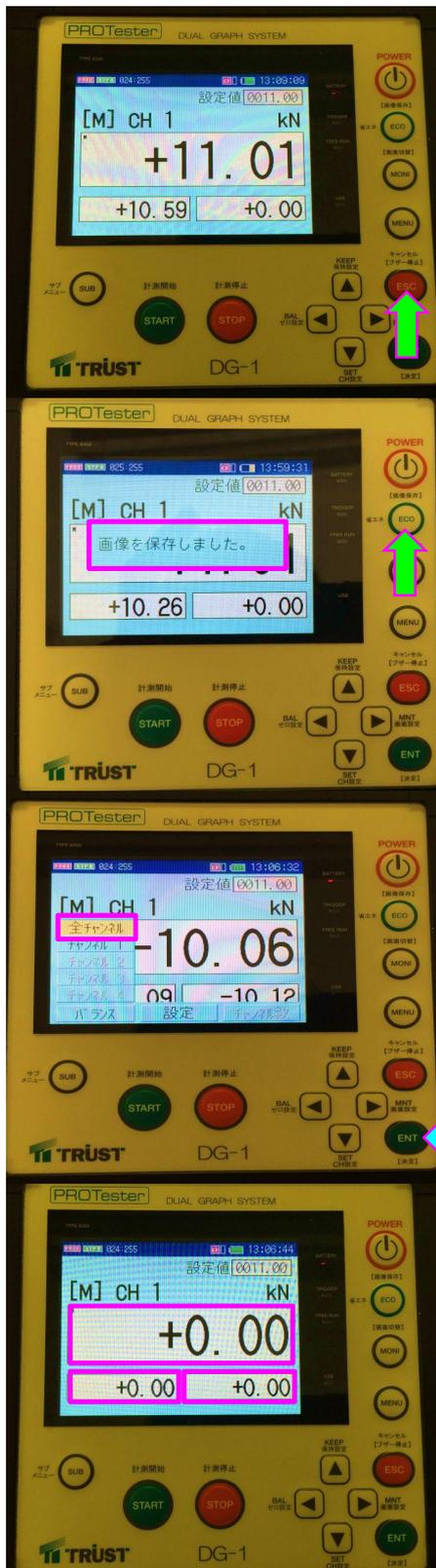
⑩ 表示がすべて、「+0.00」になります。

⑪ 試験機で荷重を掛け、測定を開始してください。

設定した荷重に到達すると、ブザーと表示点滅 (青色と黄色)でお知らせします。

点滅

⑫ MONIボタンを押せば、グラフ表示に切替えることも出来ます。



⑬ ブザー音は、ESCキーを押すまで鳴り続けます。

ESCキーを押し、ブザー音を停止してください。

⑭ ECOキーを押すと画像保存することが出来ます。

画像保存されたことを表示します。

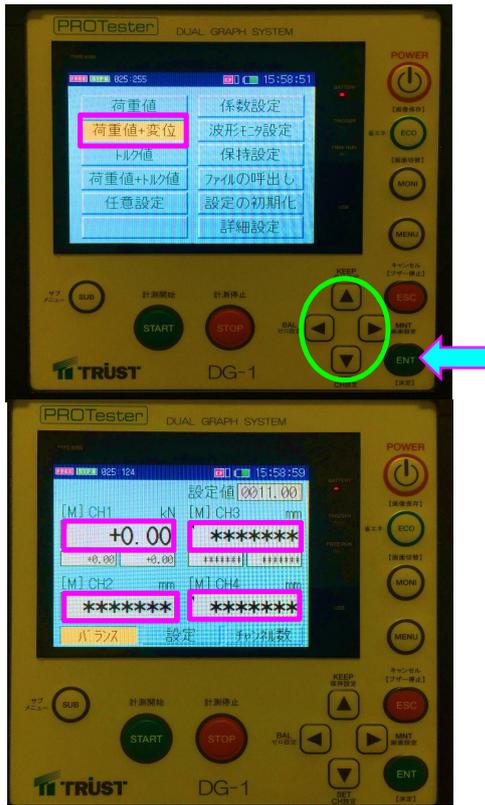
⑮ 続けて測定を行う場合は、**全チャンネル**の項目に

カーソルをあわせ、ENTボタンを押してください。

⑯ 表示がすべて、「+0.00」に変わります。

次の計測を行ってください。(⑨～⑪)

3. 使用手順（荷重値＋変位測定）

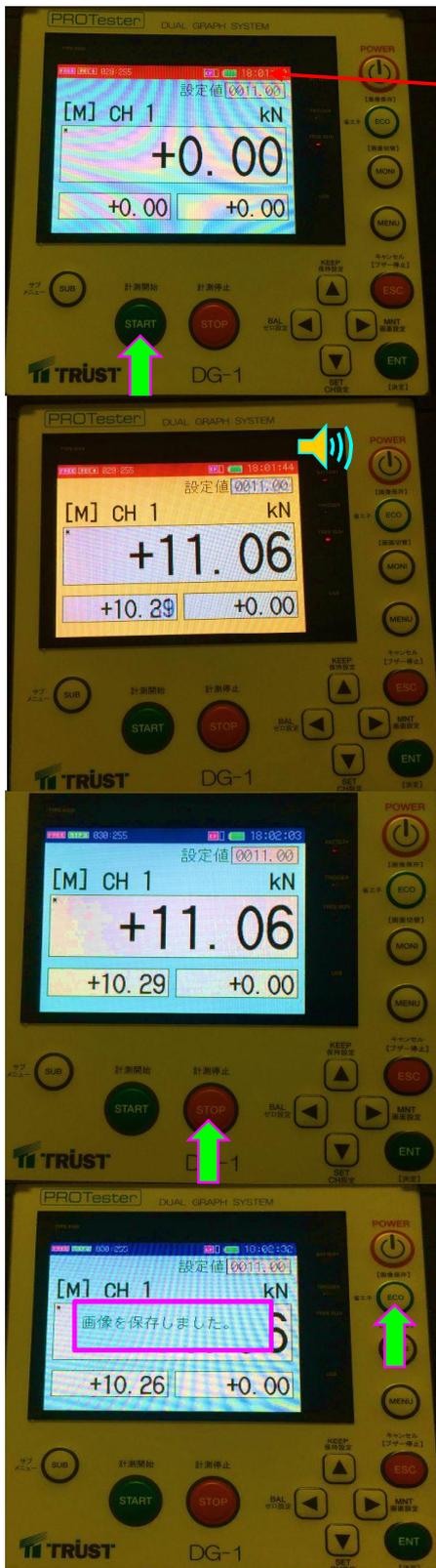


① カーソルボタン→↑で荷重値・変位の項目を選択し、ENTボタンを押してください。

② 表示のチャンネル数は増えます。
(試験機とは別に、最大3本まで変位計を取付けることが可能です。)

以下、荷重値測定②～⑬の項目と同じ

4. メモリーカードにデータをリアルタイム保存する場合



- ① STARTボタンを押してください。
画面上段が赤く点灯します。(通常青色)
録画モードに入っていることを示します。

- ② 設定した荷重に到達すると、ブザーと表示点滅
(青色と黄色)でお知らせします。
MONIボタンを押せば、グラフ表示に切替える
ことも出来ます。

- ③ STOPボタンを押してください。
画面上段が青色に変わります。(録画時赤色)
データがメモリーカードに自動保存されます。
データは、datfailです。(本機独自の形式データ)
DG-1専用ソフトで、csvfailに変換することが
出来ます。

- ④ ECOキーを押すと画像保存することが出来ます。
保存した画像は、カードリーダーを使用して、
パソコンにbmp(ビットマップ)ファイルで取込む
ことが出来ます。



●お問い合わせ 株式会社トラスト

製造・販売元 大阪府茨木市五日市緑町5番32号

〒567-0029

TEL:072-621-4164

FAX:072-621-4166

URL:<http://www.trust-gr.com>

E-mail:otoiawase@trust-gr.com



<http://www.trust-gr.com>